

清元院だより

縁をつなぎ 安心をとどけるお寺

第17号



梨のさと【見学相談会】3/19(土)・21(月)春分の日・30(水) ※いずれも 15:00 より



清元院納骨堂「梨のさと」完成

このたび、開山堂横に納骨堂「梨のさと」が完成しました。清元院役員会でしっかり議論していただき、設置の了承を得て一年。ようやく完成のご報告ができました。デザインは梨の花。梨に込めた思いは：

清元院のある琴浦町以西地区は、かつてより梨作りが盛んでした。人も地域もお寺も梨によって支え育ててもらった地域です。梨の花言葉は「和やかな愛情」。梨からもらったたくさんの優しさに感謝の気持ちを込めて納骨壇に梨の花をデザインしました。「ふるさと以西」の梨に囲まれご供養して差し上げたいからです。

清元院には、お檀家様からお檀家でない方からも供養について多くの相談が寄せられます。お墓の継承者がいない方、今あるお墓をどうするか悩んでおられる方、自分だけのお墓を探しの方、お連れ合いの实家のお墓の不安など様々です。

清元院は「安心をとどけるお寺」と看板を掲げています。その悩みや不安を安心に変えることができるよう「梨のさと」を作りました。

開山堂にいらっしゃる、六〇〇年前に清元院を開かれた和尚様、大本山永平寺の道元禅師、大本山總持寺の瑩山禅師、歴代の清元院住職に見守られ、心を込めてご供養いたします。

おてらおやつクラブ（社会貢献）
松陰寺を訪ねて

活動紹介（写経写仏切り仏の会）
のんのんさん
イベント情報・お知らせ

発行：曹洞宗大梁山清元院 住職 井上英之
佛歴二五六五年 令和四年三月十二日

おてらおやつクラブ
《社会貢献》
清元院は「おてらおやつクラブ」に参加します

「おてらおやつクラブ」は、お寺にお供えされるさまざまな「おそなえ」を、仏さまからの「おさがり」として頂戴し、子どもをサポートする支援団体の協力の下、経済的に困難な状況にあるご家庭へ「おすそわけ」する活動です。活動趣旨に賛同する全国のお寺と、子どもやひとり親家庭などを支援する各地域の団体がつながり、お菓子や果物、食品や日用品を届ける活動です。

全国のお寺の
 仏さまからの
 こどもたちに
おそなえ
おさがり
おすそわけ

【みなさまへのお願い】

◆趣旨にご賛同くださる方は、無理のない範囲でご協力をお願いします。もちろん従来通り、ご先祖にお供えされたものを供えていただいで結構です。
 ＊子どもが喜ぶお菓子をお供えください。
 ＊日持ちのする果物・食品・日用品でも構いません。
 ◆清元院が責任を持って必要とする場所へ届けさせていただきます。



おてらおやつクラブ

おやつが届くまで



お寺



支援団体



子ども・保護者

清元院2世が開いたお寺「松陰寺（出上地内）」を訪ねて



清元院二世「越泉元澄大和尚」は清元院の記録によると、中山退休寺の五院の一つ、西来院十八世で、五院を廃した後の独住一世。その任を退いたのち清元院の住職となり、元文五…一七四〇年に亡くなったと記されている。

ある方から、明治の廃仏毀釈で廃寺となった琴浦町出上地内にあった「松陰寺」の開山が越泉元澄であるらしいことを伺った。そこで早速現地に行ってみた。

ぎっしりと茂った竹藪の中に平坦な広い土地があり、建物は無いが、いかにも寺院跡らしい立地。正面中央に開山塔（初代住職の墓）があり、「開山和尚」の文字。台座三面に記された塔銘には「越泉(元)澄禅師」は、「肥前州藤津郡能古見(佐賀県鹿島市能古見地区)の人」「寛文十三(一六七二)六月十六日生まれ」と刻まれている。他にも第四世までの住職の墓も整然と並んでいた。

越泉元澄は、どんな仏縁で佐賀からこの伯耆国にやって来て、どのように六十七年の生涯を送ったのか、三〇〇年後の清元院十七世として丁寧に調べてゆかねばなるまい。

❖活動紹介❖ 『写経写仏切り仏の会』(毎月第1日曜日 15~17時)

上手に書くことは大事ではありません。心を込めて静かに自分と向き合う時間が大切なのです。

- ①15:00 住職の法話。
- ②15:15 般若心経をお唱えし本尊様にご挨拶。
- ③15:30 写経・写仏・切り仏。
 - ・初めての方は住職が丁寧にご指導いたします。
 - ・願いごとを書きます→写経・写仏・切り仏(切り絵)に取り組みます→完成したら願文を唱えます→住職が朱印を押して完成
- ④終わった方からお寺カフェ。(自由解散)



毎月10名程度のご参加。琴浦町内だけでなく、中部全域・県内各地からおいでになります。年齢もさまざま。親子での参加もあります。



【参加者の声】

- ・毎回楽しみにしています。月に1回でも落ち着ける時間が持てて有り難いことです。
- ・お寺に来て書く時は、書き終わるまで集中力が持続できるので自分でも不思議です。この時間が大好きです。
- ・心が落ち着くひと時です。感謝申し上げます。
- ・方丈様の色々なお話を聞くのが楽しみです。
- ・すがすがしい気持ちになって帰宅。また明日から元気に頑張ることが出来ます。
- ・私が続けている大切なこと・好きなことのひとつです。これからも自分の心を見つめる時間としていきたいです。
- ・私の知人にも清元院の写経の良さを知らせたいです。



《お父さん・お母さんより》
 子どもたちの成長の早さに、最近はいささか寂しく感じることもありましたが、たくましく育ってくれていることを嬉しく感じています。
 喧嘩ばかりの日もあれば、妙に仲が良い日もあり、3人の関係は日によって様々ですが、将来は互いに頼りになり協力し合える存在であって欲しいと願っています。



番外編(^^)



(左) イヴくん (13歳)
 (中央) アイくん (12歳)
 (右) ナミダくん (15歳)

橋本義孝さん、美紀さんのお子さん。

のんのんさま
 元気な子どもたちをご紹介
 かがやく宝ほのけの子

お知らせ&Events

3/21 彼岸会塔婆供養

9時・10時・11時の3回、供養された方のお名前を塔婆にお書きし、住職と一緒にお経を挙げてご供養します。

(注)家族以外でも亡くなられたあなたにとつて大切な方、ウクライナで亡くなった方々など、どなたのご供養でもできます。何か気持ちをお伝えたい方はおいでください。



◆塔婆一本千円

※終わったらお墓参りをして塔婆を立ててください。(お寺に立てることもできます)

3/20 お地藏様作り教室

大人気のイベントです。コロナ禍に配慮し、二部に分けて本堂をゆとり使っています。

- ◆午前の部 9時半〜
- ◆午後の部 13時半〜
- ※各20名限定
- ◆参加費 一人二千元



※ご希望の方は早めに申し込まれることをおススメします。

3/27 はすとも 大募集

桜の花が咲く頃、3月27日(日)午後1時半からハスの蓮根を植え替えます。全部で50鉢です。住職一人では大変です。そこで蓮友(はすとも)を募集し、みなさんと一緒に蓮を植え、育て、花を楽しみたいと思います。お手伝いいただいた方には蓮をおすそ分け致します。みなさん「はすとも」に参加して蓮を楽しみませんか! (※汚れてもよい服装で!)



4/3 ランドセル祈願

本尊様の前に新しいランドセルを飾り、学業成就・交通安全・身体健全を祈願します。

就学前のお子さん・お孫さん・保護者・祖父母の皆様、子どもの新しい新しい門出と健やかな成長を願い、ぜひお参りください。

- ◆午前10時〜
- ◆祈祷料 三千元
- ◆ランドセル持参
- ◆お土産に、お守りサイダー・アメを差し上げます。



4/10 花まつりに集合

◆4月10日(日) 10時〜 法要・紙芝居・ビンゴゲーム (※全員に景品あります!)

- ◆終日
- ◆甘茶かけ
- ◆甘茶飲み放題
- ◆お土産
- ◆甘茶あめ
- ◆花まつりサイダー



「てらとも」募集中

てらとも(寺友)は、清元院の日常のちよつとした作業や行事のお手伝いをしてほしいよ!お寺を使って会やイベントをしてみようかな!という人たちの集まりです。お檀家でも檀家でも構いません。都合のつくときに都合のつく方で行います。

現在11名です。お檀家でない清元院ファンの方もおられます。気楽な会ですので、やってみようかなという方は住職に一声かけてください。

◆七月までの行事予定

◇3月19・21・30日

納骨堂見学相談会 15時

◇3月20日 お地藏様作り教室

(午前の部 9時半)

(午後の部 1時半)

※要申し込み

◇3月21日 彼岸会先祖供養

(午前9・10・11時)

◇3月27日 蓮の植え替え

(午後1時半)

◇4月3日 ランドセル祈願

(午前10時)

◇4月10日 花まつり

(午前10時)

◇6月18日 お大師講

(午前10時)

◆月例行事

■写経写仏の会

・第1日曜 午後3時〜

■坐禅会

・第3水曜 午後7時30分〜

※今年から平日夜に変更します

■お寺ヨガ

・第4水曜 午後7時30分



清元院

住職 井上英之

〒689-2522 鳥取県東伯郡琴浦町宮木 57

TEL 0858-55-7063 fax 0858-55-7064 携帯 090-4923-8768

メール inoterai@mx1.tcbnet.ne.jp facebook/Instagram 井上英之：清元院